

ウポポイ  
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK  
民族共生象徴空間令和6年9月10日  
網走開発建設部

## 東オホーツクシーニックバイウェイ及び

## 北海道開発事業に関するパネル展を開催

～きよさと情報交流施設「きよ～る」で管内の魅力と開発事業をPRします！～

網走開発建設部では、地域の皆さまと行政等が連携して、「美しい景観づくり」、「活力ある地域づくり」、「魅力ある観光空間づくり」を目指す「シーニックバイウェイ北海道」の取組を支援しています。

この度、管内の魅力と観光及び地域を支える北海道開発事業をPRするため、「東オホーツクシーニックバイウェイ」及び「秀逸な道」、北海道開発事業に関するパネル展を下記のとおり開催いたします。

### 記

- 開催期間 令和6年9月17日（火）～9月30日（月）  
※9月25日（水）までは9：00～18：00  
9月26日（木）からは9：00～17：00  
※ただし、初日は12：00から、最終日は12：00まで
- 開催場所 きよさと情報交流施設「きよ～る」（斜里郡清里町羽衣町62番地）
- 開催内容 ①「東オホーツクシーニックバイウェイ」及び「秀逸な道」のパネル展示  
② 北海道開発事業のパネル展示

### ※シーニックバイウェイ北海道とは？

シーニックバイウェイ（Scenic Byway）とは、景観・シーン（Scene）の形容詞シーニック（Scenic）と、わき道・より道を意味するバイウェイ（Byway）を組み合わせた言葉。地域に暮らす人が主体となり、企業や行政と手をつなぎ、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりを行う取り組みです。平成17年よりスタートし、現在14の指定ルート、3つの候補ルートがあり、約500団体が活動しています。

### ※東オホーツクシーニックバイウェイとは？

知床、阿寒摩周の2つの国立公園を有するルートです。広大な畑地景観、野趣あふれる山岳、ハクチヨウが飛来する湖沼、原生花園、豊富な味覚、明瞭な四季など北海道観光のよさが凝縮されている地域。我が国唯一の流氷地帯でもあり、人々に感動を与えてくれる憧れの地として道内外から多くの観光客が訪れています。

## ※シーニックバイウェイ「秀逸な道」とは？

シーニックバイウェイ「秀逸な道」は、シーニックバイウェイ北海道の各ルートの中でも特に魅力的な景観等を有する道路です。各ルートの活動団体の推薦をもとに、シーニックバイウェイ北海道推進協議会が認定しています。令和3年4月19日、選定区間12区間、候補区間6区間が認定されました。シーニックバイウェイ「秀逸な道」では、多様な主体の連携のもと、ハード・ソフトの景観形成・維持の取組等により、観光資源としてさらに磨き上げ、その魅力を発信することでドライブ観光客の誘客を促進していきます。

詳細は、以下のシーニックバイウェイ北海道推進協議会ホームページを御覧ください。

[https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou\\_kei/ud49g700000n0ut.html](https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/ud49g700000n0ut.html)

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部 地域連携課

課長 谷江 大輔 電話 0152-44-6840

課長補佐 今西 光 電話 0152-44-6849

網走開発建設部HP <https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/>

網走開発建設部公式 X (旧 Twitter) [https://x.com/mlit\\_hkd\\_ab](https://x.com/mlit_hkd_ab)

